

## 2019年7月某日

差枚

-4840枚

**RANK** 

C

## 実戦機種

G I 優駿倶楽部、輪るピングドラム、パチスロ エウレカセブンAO、ほか

## 実戦レポート

今回のホールは他の企画では何度もお世話になっているけど、S級としては初めての参戦となる。全国でも屈指の稼働率と競争率を誇るあたりに、ユーザーの期待感とそれに応えるだけのポテンシャルの高さが窺えるが、それもこれも朝イチの抽選次第なんだよな!…「510」番。はい、メイン機種が取れないことは確定ですう――。

だが、店内どこのシマでも高設定の期待を持てることは、ここ数年見てきた経験で知っている。今まで生放送の関係で打てなかった機種やシマも、今日ばかりは攻めまくりだぜー! っつって、高設定投入頻度が高いイメージのあるバラエティを中心に攻めると、だいたい打ち始めてすぐに「お、高設定かも?」と思える設定差のある要素が出るんだけど、そこから粘って打ち込んでみたら、酷い目にあわされるというね…。「G I 優駿倶楽部」で連闘チャンス引いたり特定周期が選ばれるのに、ARTが3連単だったり。「輪るピングドラム」でスイカ等からのCZ突入率が良いんだけど、ARTが伸びなかったりボーナスが引けなかったり。

こういうケースは、その多くが低設定やいいとこ中間設定で遊ばされているパターンなんだけど、それって結局は冒頭で話した「そのお店のポテンシャル(高設定投入割合)」によるんだよな。設定6なんて使わねーよ、って店でこれらの挙動が出ても、それは偶然薄いところを引いただけだろうし。逆に高設定をバンバン使う店でこういう挙動なら、それは本当に高設定である場合が増えてくる。そして、今日のお店はおそらく信用に足る!…とオレは思っている。

だが、どうにもこうにも出玉が伸びない。それはオレの台だけではなく、バラエティコーナー全体がそんな様子である。微かな希望を胸に移動したエウレカセブンAOでも、前日、前々日は連続で5000枚オーバーを叩き出しているのに、なぜ今日だけ伸びない!? オレか? オレのせいか? パチスロで勝つためのロジックに個人の運やヒキを考慮するのはご法度、というのは初歩の初歩。しかしそれを無視できないほどに、最近のオレは弱っている。「高設定なのに、引けていないだけではないか?」こう考え始めたら大負けの前兆演出だが、思考がそこから逃れられない。それに、店内の稼働が高すぎて、ちゃんと高設定っぽいシマにはそもそも近付けない。よりによって今日は、オレの大好きなまどマギ2が好調と来てやがる。嗚呼…。とはいえ、途中でオレが感じた違和感はある程度正しかったようで、この日は普段あまり陽の目を見ないノーマルタイプ機や、特定のAT・ART機に高設定らしき挙動が集中していた模様。そんな中オレは、企画史上でも稀にみる大負けを喫して、見事にC級をゲットだ! 下手すぎ。